

2024 年度福岡ブロックアワードエントリーシート

LOM 名	一般社団法人 八女青年会議所	
事業名	みんなで together しようぜ！！～evolution of mind～	
事業担当者	入部 将太	
事業担当者連絡先	Tel:090-2586-4800	Mail:iribe0727@gmail.com
実施に至った背景	<p>事業実施の必要性を記入。200～400 文字程度。</p> <p>人々の交流が制限されるなかで人や国の垣根を越えて、平等で平和な社会を目指すためには、外国人の力は必要不可欠となっています。八女地域でも外国人労働者や学生等が活躍する時代となった今、日本と外国の若い世代が交流を深め、外国の文化や慣習に触れることでよりよいグローバルな八女地域に進化する事業を行う必要があります。</p>	
事業の目的	<p>200～400 文字程度。</p> <p>【対内】</p> <p>海外の文化や慣習に触れることで、八女地域の若者や JCI 八女のメンバーがアイデンティティーや向上心を持ち、学びの意識を高めることで世界の架け橋となり新しい発想が生まれ今後の JCI 八女の活動や運動につなげます。</p> <p>【対外】</p> <p>よりよい国際交流とするために、八女地域の若者に留学生と触れ合ってもらおう事で、互いの意識の変革を促し国際社会に貢献する豊かな人財育成につなげます。そして、地域全体がグローバルな文化を受け入れやすくなるために、留学生と互いの文化を共有することで、新たな視点から見た地域社会の発展へと導きます。</p>	
事業の概要	<p>200～400 文字程度。</p> <p>よりよい国際交流とするために、八女地域の若者に留学生と触れ合ってもらおう事で、互いの意識の変革を促し国際社会に貢献する豊かな人財育成につなげ、八女地域の特産物や伝統工芸品に触れてもらい、外国人の意見を取り入れることで八女地域の若い世代と海外の若い世代が交流を深めることで互いの関心を高め合いグローバルな考えを持つ人財の育成につなげます。</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回事業（グラウンドゴルフ・グループディスカッション・留学生でのプチ世界旅行出展ブース出展） ・第2回事業（伝統工芸体験・八女福島白壁通り散策） 			
<p>広報戦略</p>	<p>対象者、手法、期間などを記入。</p> <p>八女地域の高校生と立命館アジア太平洋大学留学生を対象に5月12日から6月2日を応募期間とし、八女地域の高校5校にポスター・チラシを配布し立命館アジア太平洋大学にもポスター・チラシを配布。さらにS A S（地域交流支援グループ）による広報活動を行っていただいた。</p>			
<p>実施による工夫</p>	<p>本事業の実施における工夫や独創的なアイデアを記入。200～400文字程度。</p> <p>1回目事業では、八女地域の高校生に海外の魅力を味わっていただくために立命館アジア太平洋大学にて事業を行いました。まずは、交流を深めていただくために、ルール内容も簡単な日本発祥のスポーツ（グラウンドゴルフ）を行い午後からは高校生や留学生にも考えやすいものや交流深まる内容をテーマにディスカッションしそれを英語で発表することで海外と日本の規則の違いや自国の伝統文化を広めるためには等を知る機会を提供する。また運営を留学生にバトンタッチしプチ世界旅行と題しまして9カ国の出展ブースを八女地域の高校生に世界旅行気分でもらってもらい各国の文化や歴史を学んでもらい伝統的な衣装やダンス、楽器など豊富な体験を行ってもらおう。2回目事業では、各国の留学生を八女地域にお招きし伝統工芸体験と白壁通りの散策を行いました。まずは、伝統工芸体験ブースを5カ所出展することで八女地域の伝統工芸の歴史について高校生、留学生に興味をもってもらい各ブースで製作した物は記念品として持ち帰っていただく。また散策では八女福島観光協会のガイドを付けて歴史を学んでもらいながら八女福島白壁通りを歩いていただく。</p>			
<p>事業の参加者</p>	<p>会員数 (1回目)</p>	<p>27名</p>	<p>参加率</p>	<p>71%</p>
	<p>会員数 (2回目)</p>	<p>32名</p>	<p>参加率</p>	<p>82%</p>

	対外目標 (1回目)	47名	達成率	94%
	対外目標 (2回目)	45名	達成率	87%
事業対象者	立命館アジア太平洋大学の留学生 八女地域の高校生			
開催期間日時	例：〇〇〇〇年〇月〇日～〇〇〇〇年〇月〇日 例：〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇時～〇〇時 第1回事業 2023年6月17日 第2回事業 2023年7月15日			
開催場所	第1回事業 2023年6月17日 立命館アジア太平洋大学 第2回事業 2023年7月15日 八女伝統工芸館			
事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
結果	<p>複数の短い文章になるように下記項目毎に簡潔に記入。200～400文字程度。</p> <p>1. 目的がどのくらい達成できたか</p> <p>1回目の事業では高校生に外国へ興味を持ってもらうことができ、様々な国の文化を知ることができた。</p> <p>2回目事業では留学生に八女の伝統や文化を知ってもらうことで少しでも世界に発信することができた。1回目事業を行った後だったので高校生と留学生の親密な関係が見て取れた。</p> <p>2. 上記の結果の確認方法</p> <p>高校生は各事業終了後、QRコードを読み取ってもらいアンケート記入を行ってもらった。留学生はSASの方に取りまとめていただきアンケートの結果報告書を送ってもらった。</p> <p>3. 検証結果</p> <p>2回に分けて事業を行うことで高校生と留学生の親密な関係ができた。高校生には様々な国の文化を知る機会となり留学生には八女の伝統工芸に触</p>			

	<p>れ興味をもってもらうことができた。英語をコミュニケーションツールとしたことで単語やジェスチャーを使い伝えようとする高校生の個々の成長に繋げることができた。</p>
<p>LOM や地域社会への影響</p>	<p>この事業が与えた LOM や地域社会への影響を記入。200～400 文字程度。</p> <p>2 日間事業を通して、高校生には地元である八女地域の特産物や伝統工芸品に触れてもらい、また立命館アジア太平洋大学の学生と触れ合うことで外国人の意見を取り入れ、交流を深めることで互いの関心を高め合いグローバルな考えを持つ人財の育成に繋がられたと確信しました。また、留学生を八女に招くことで、八女の文化や伝統を世界に発信することができたのではないかと考えます。LOM においても海外の文化や慣習に触れることができ自分の住み暮らす八女地域の歴史や文化を再認識することができた。</p>
<p>事業の長期的な影響</p>	<p>この事業の期待される長期的な影響を記入。200～400 文字程度。</p> <p>八女地域の高校生に留学生と交流し触れ合ったことで自らの生活や八女地域の文化に対する再構築を図り異文化交流を経験した学生の意識改革が起き国際社会に貢献する豊かな人財育成に繋がったと確信しました。そして地域全体がグローバルな文化を受け入れやすくなり新たな視点から見た八女地域の文化の発展にも繋がった。また八女地域で学んだことを自国に持ちかえりそれぞれの国に八女の魅力を発信するためお互いの関心を高めあいグローバルな考えを持つ人財の育成にも繋がった。</p>
<p>考察や推奨</p>	<p>検証を踏まえた次の行動を記入。200～400 文字程度。</p> <p>参加者の募集方法についてはポスター・チラシを配布すれば参加人数は達成するだろうと思っていたが、コロナ後学校行事が通常開催となっており参加者を募るのに苦労したため対象の高校を増やすか事前に学校行事等の確認も必要だと感じました。留学生においては SAS のメンバーと綿密に打合せできていたので宗教上食べられない物等事前に考慮することができた。留学生との間に入って伝えてほしいこともスムーズに伝えることができ SAS の重要性を再確認できた。</p>

事業風景(写真)



